

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年9月1日

リコール届出番号	4096	リコール開始日	平成29年9月1日
届出者の氏名又は名称	株式会社エッチ・ケー・エス 代表取締役社長 水口 大輔	問い合わせ先： 株式会社エッチ・ケー・エス 事業開発部 TEL:0544-29-1107	
不具合の部位(部品名)	燃料装置(①CNG 充てん口取付ブラケット、CNG 燃料配管 ②CNG インジェクター Assy 取付ブラケット ③CNG 燃料制御プログラム)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	天然ガス/ガソリン併用仕様に改造した車両において、 ①CNG 充てん口の取付位置、及び CNG 燃料配管のレイアウトが不適切なため、車両右前ショックアブソーバ上部と CNG 燃料配管が干渉することがある。そのため、そのまま使用を続けると、CNG 燃料配管が損傷し、最悪の場合、燃料漏れに至るおそれがある。 ②CNG インジェクター Assy 取付ブラケットの強度が不足しているため、エンジン振動による共振により、亀裂が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、CNG インジェクター Assy 取付ブラケットが折損するおそれがある。 ③CNG 燃料制御プログラムが不適切なため、停車中のアイドリング時に、エアコン作動状態で電動パワーステアリング操作を行うなど、電気を多く消費すると、CNG 燃料補正ができない。そのため、その状態から発進すると、適切な CNG 燃料制御ができず、最悪の場合、エンストするおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、CNG 充てん口取付ブラケット、及び CNG 燃料配管を対策品に交換する。 ②全車両、CNG インジェクター Assy 取付ブラケットを対策品に交換する。 ③全車両、CNG 燃料制御コンピュータを対策プログラムに変更したものに交換する。		
不具合件数	①21件 ②4件 ③1件	事故の有無	無し
発見の動機	①社内情報による。②,③市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：電話等により直接使用者に通知する。 ・自動車分解整備事業者：使用者を全て把握しているため、周知等は行わない。 ・改善実施済車両には、その旨を点検整備記録簿に記載する。		

車名	型式	通称名	対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ダイハツ	HBD-L275V 改	ミラ	L275V-1001495~L275V-1037734 平成24年4月27日~平成29年7月5日	232	① 232 台 ② 214 台 ③ 30 台
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年4月27日~平成29年7月5日	(計232台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。